



学校教育目標 「三根中学校に誇りを持つ生徒を育てる ～自主・自律・寛容の態度形成を通して～」
生徒会スローガン「日進月歩 ～日々進化し、支えあいながら、お互いを高めていく三根中生～」

令和5年度 文化発表会(10/20) 一人一人が輝いていました！

10月に入り、学校は文化発表会に向かって賑やかになっていました。学校のあちらこちらで、学年劇の練習に余念がなく、衣装や背景、大道具・小道具の制作や準備にも生徒たちが走り回っていました。

また、展示物の完成に集中して取り組んだり、合唱コンクールに向けてあちらこちらで歌声が響いたりといった感じでした。

そうして迎えた文化発表会は、生徒たちが思いっきり劇や演奏、歌で表現することを楽しんでいました。鑑賞する生徒たちも、大いに笑い、拍手を送り、三根中一体となって楽しんだ半日でした。

特に合唱コンクールでは、どの学級も素晴らしい合唱を聞かせてくれました。中でも、中学校生活最後となる3年生の合唱は、気合と気持ちのこもったもので、圧巻でした。

文化発表会は、責任をもって自分の役割を遂行したり、仲間と協力したりすることや、協働して何かを創り上げる喜びや達成感を味わわせることを目的としています。生徒による実行委員会が中心となって、企画・準備・制作を行い、発表会当日を迎えます。これまでの学校生活での学習や体験などを駆使して、知恵と工夫を出しあって創り上げた発表は、楽しかったり、じんときたりしました。今年のテーマである「燦爛 ～絶え間なく輝く個性の光～」を実感した文化発表会でした。



文化発表会を盛り上げた
ボスター
3年生作品
(左)と(右)ともに



書道、絵画、焼き物等の展示



生徒会役員によるオープニング



感動的だった学年合唱(3年)



吹奏楽部による演奏



1年生劇「Believe」



2年生劇「オオカミ vs 7匹の子ヤギ」



3年生劇「Once again
～灰かぶりの宝石箱～」

「命を救う仕事の魅力」講演 3年生がオンライン受講しました

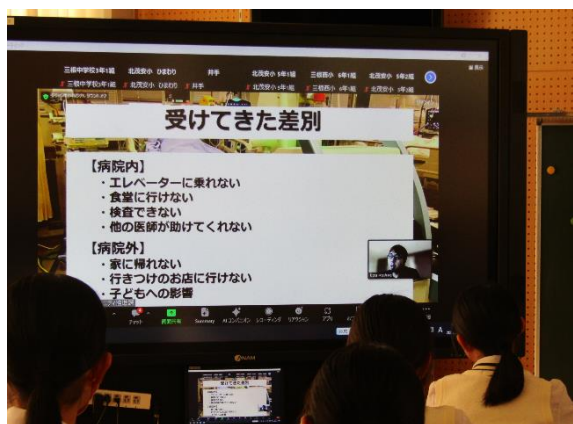


治療の中で、悩みを抱える医療従事者の方

10月11日、福岡大学の星野 耕大 医師によるオンライン講演を3年生が受講しました。これは、みやき町が目標に掲げている「医療、介護、健康に対する意識の向上」のために、連携協定を結んでいる福岡大学の協力を得て行われたものです。星野医師は、現在、オーストラリアで研究中ですが、コロナ禍の当時は、人工呼吸器 ECMO（エクモ）の第一人者として治療に当たってこられた方です。講演テーマは、『『苦しかった…。』～コロナと闘った医師の軌跡～』というものでした。

死の恐怖を感じながら診療してきた医療従事者たちの日々。一方で、診療から逃げた医療従事者もいた事実。そして、様々な差別を受けた日々など、当時の医療現場のリアルなお話をしてくださいました。

現在、コロナ感染症は当時よりずっと落ち着いています。未知の恐怖に遭遇したときの課題を忘れてはいけないと思った講演でした。



命をかけて診療しているのに差別があった現実

とっても嬉しい、いい話(その2) ……善行を紹介します

道路にゴミが散乱していたら……。どのくらいの方が知らんふりをせず拾うでしょうか？

10月に入って、汚いゴミにも関わらず拾ってくれた三根中の生徒がいます。一人は、登校中の道路に散乱していたスナック菓子の袋やお菓子を拾ってきれいにしてくれた3年生女子生徒。もう一人は、同様に、捨てられていたドリンクのカップと散乱していたゴミを拾ってきれいにしてくれた1年生男子生徒。

たまたま見かけた人から聞きました。大人も見習いたい行為です。

お子さんは大丈夫ですか？ ヘルメットと反射タスキの着用

「秋の日は鶴瓶(つるべ)落とし」といいます。日没時間を見ながら完全下校の時間を決めますが、最近は暗くなるのが早いです。反射タスキがいつも以上に活躍する時期ですが、最近、地域の方々から

- ・反射タスキをしていない生徒がいる。
- ・ヘルメットをしていない生徒がいる。

という心配の声をいただいています。

反射タスキもヘルメットも、自分の身の安全を守るためのもの。生徒も分かってはいるはずですが、面倒くささなどがあるのかもしれませんが。

学校でも指導をしていきますが、ご家庭や地域でもご指導いただきますようお願いいたします。

11月11日(土)はPTAの 「親子ふれあい活動」です！

昨年度に続き、PTA主催による「親子ふれあい活動」(職業講話)を開催します。

1時間目は授業参観、2・3時間目は職業講話です。現在、PTA教養委員会の皆様によって準備が進められています。

授業参観後の職業講話にも、ぜひご参加ください！

